



わたしの住みたい家～



紅葉の季節があっという間に過ぎ北京はもう冬です。だんだん寒くなるこの季節に外出するのもつらい事でしょう。外の冷たい風にさらされずに北京の冬風情を感じられることは一つの贅沢かもしれません。そこで、この贅沢を存分に味わえるとおきのスポットを皆様にご紹介いたします「北京京広中心公寓」です。

東三環中路エリアは北京市の中でもっとも栄えている地域、世界の一流企業がオフィスを構える一等地。この東三環路京広橋北西に聳え立つ52階建て全面ガラス張りの高層ビルが京広中心。どんなもてなしを受けられるかを紹介します。

まず、交通アクセスの利便性です。京広中心は東三環中路沿いに位置し、北に燕莎商圈、南に国貿商圈、東に大望路商圈、西には日壇公園を中心に第一在外公使館区があります。地下鉄10号線呼家楼駅から徒歩2分という優れた立地条件が人気の一つです。

次に、ハイテク設備とホテルマンション一体型ならではの安心サービス。京広中心52階のうち、30階まではホテル(今全面改装中、2年後オープン予

定)、31階から39階はオフィス、40階から52階は専用マンションです。2008年、京広中心マンションは更なる快適さを追求し、大規模な内装リフォームを行いました。ビルの一階に備えられた4基の高速エレベーターに乗り、わずか30秒で40階にあるマンション専用ロビーに到達します。マンションロビーには英語、中国語スタッフが24時間常駐しており、スポーツジム、郵便局、クリーニング、レストランのほか、インターネット、衛星TV、ハウスキーピング、24時間給湯、朝食などホテル式サービスも充実しております。

それから、機能性を強調した部屋の間取り及びゆったりとした贅沢な空間設計。マンション部屋は主に60-80㎡の1LDKと120㎡の2LDKの2タイプです。一番人気があります。

2LDKタイプ。玄関から見ますと、まず目に入るのはダイニングキッチン、もちろん調理道具と食器が備えられています。奥に進みますと、ソファセットと液晶テレビが設置されている広々としたリビング、壁側の空間は収納スペースとしても利用可能。リビングの両サイドには主寝室と第二寝室、それぞれ単独の手洗いと浴室が備えられています。内装はモダン、落ち着いた色合いに統一されています。

何より、部屋全体をまとめる大きなガラス窓の存在。忙しい一日が終わり、ソファに横になって、目の前に広がる広大な北京の夜景を眺めながら、ゆっくりと暖かいお茶を味わう...、一日の疲れも忘れることでしょう。

京広中心公寓、こころいくまでゆっくりとくつろげる、気持ちも心も癒される「家」です。

もっと詳しく

北京京広中心公寓
JingGuangCenter

間取り	使用面積	賃貸料RMB/月
1LDK	60~80㎡	11,000~12,000
2LDK	120㎡	16,000

サービス
管理費、空調費、衛星放送、光熱費、ブロードバンド、週1回掃除(リネン交換)、市内電話代、ジム使用权、朝食(月~金7:00~10:30)

